

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	288
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H11	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
法令・例規等					
事業目的		対象	小、中学校（児童、生徒及び教員）、市民（親、地域の役員等）		
		意図	児童、生徒が科学の楽しさや不思議さを学び、興味を持ってもらう。		

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	小中学生をはじめとした市民が、科学の楽しさや不思議さを学ぶことで興味を持つことができるよう、おもしろ科学工房スタッフによる理科実験ミュージアム、出前工房、学校クラブ活動支援、科学実験教室等を行いました。		理科実験ミュージアム運営事業補助金				1,050				
				その他の経費				0			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	理科実験ミュージアム参加者数		人	2,000	5,784	3,000	6,264	5,000	7,561		
	出前工房参加者数		人	4,000	3,448	4,000	3,702	3,000	3,636		
	支援事業参加者数		人	1,000	1,317	1,000	1,454	1,000	1,382		
1年度決算(千円)	予算額		1,050	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		1,050	(そ) ふるさと寄附金							
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	626								
一般財源		424									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	1	10	4	1,050	1,050	科学実験教室推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		理科実験ミュージアムでは、飯田信用金庫や高校生などにボランティアスタッフとして大勢参加していただきました。図書館とのコラボ企画や招待講師による特別講座など、様々な分野の団体等と連携した取り組みができました。その一方で、地域での出前工房や学校での科学実験教室などの要請が多くなっており、スタッフの育成や地域との事業連携が求められています。							
上記の課題解決のための有効策		理科実験ミュージアムや出前工房を体験した参加者に対して、ボランティアスタッフ加入への働きかけを行い、スタッフの拡充、育成に努めていきます。							
次年度に向けての取り組み		運営を担っているボランティアスタッフの高齢化もあり、若い世代の技術向上のため研修会の開催やボランティアスタッフの募集を呼びかけていきます。また、今後も引き続き理科実験ミュージアムや出前工房などで親子に科学実験の機会を提供していきます。							